

田富小だより

令和6年度
第2号
5月24日
田富小学校



令和6年度が始まって、2カ月が経とうとしています。5月は、児童会が本格的に動き出し、25日の運動会に向けて、取り組んでいます。

児童総会 児童自らの手で よいよい田富小に

令和6年度の児童会本部は、テーマと、そのテーマを達成させるための3つの柱を掲げました。テーマは、「みんな笑顔で心つながる アイ LOVE 田富小学校」です。みんなが大好きな田富小をもっと好きだと思えるような場所にしていきたい、毎日学校に来るのが楽しみになる学校にしたいという思いが込められています。このテーマに迫るための1つ目の柱は「気持ちよく過ごせる学校」、2つ目の柱は「気軽に話せて明るい学校」、3つ目の柱は「協力してチャレンジできる学校」です。それぞれの柱には、具体的活動が設定されていました。これらの提案について、3年生以上の各学級で、真剣な話し合いが行われました。各学級での話し合いをすることで、田富小学校をもっともっと好きになっていきます。

その話し合いの結果を持ち寄って、児童総会が行われました。「振り返りはどうするのか」、「できなかった場合は、どのように次につなげるのか」など質問をしながら、この1年間の児童会で行っていくことをはっきりさせていきます。さらに、こんな修正案が出ました。「3つの柱ではなく、3つの愛、アイとしたい。『自分のI』、『相手の相』、『合わせるの合』」というものでした。児童会本部も、『アイ』をキーワードにする方が田富小を愛することにつながる」という考えを示し、修正案が採用されました。3つの『柱』を3つの『アイ』とすることは、単に言葉を変えることではなく、テーマ達成に向けて、自分を大切に、相手も大切に、心を合わせて3つの『アイ』の具体的活動を行っていこうとする大きな大きな決意であると受け取りました。

そして、2つ目のアイ「気軽に話せて明るい学校」の具体的活動である「あいさつ」について、「気持ちのよいあいさつとはどのようなあいさつなのか」という問いが児童会本部から投げかけられました。よく考え、言葉に表現してみることで、具体的にどのようにあいさつするかが見えてきます。「自分も相手も笑顔になるように」、「人が聞いて嬉しくなるあいさつ」など、3つの『アイ』に通じる考えが出されてきました。3年生以上ですが、全児童会員が同じ場所に集まって考えを出し合い確認することで、子ども達が自分たちの手で田富小をよりよくしていこうとする気持ちが高まりました。今年度の児童会活動が楽しみです。

春季大運動会



「ONETEAM～ベストを尽くして全力勝負～」

5月25日の春季大運動会開催に向けて取り組んできました。今年度の運動会は、赤、白、青の3色対抗で行います。プログラムは、それぞれの学年でのリレー、低・中・高学年毎の表現、全校児童での縦割り競技で構成されています。場所は、校舎長寿命化工事に伴い校庭が使えないため、防災公園で行います。

運動会のための特別日課に入ってから、防災公園での練習も始まりました。練習のために防災公園へは、徒歩で行くか市のバスに乗って行きます。防災公園への往復の大変さもありますが、子ども達は体育の学習発表の場





となるように目標をもって練習に取り組んでいます。縦割りでの応援や競技にも力を入れています。校庭が狭くなっていることもあり、校庭、中庭、体育館の3か所を使って、赤、白、青の色別で練習をしています。高学年が、低学年に励ましやアドバイスの声かけをしたり、声をかけられた低学年が自分の役割を精一杯果たしたりすることを繰り返しながら、高学年も低学年も伸びています。

応援団は、全体での練習に入る前に応援内容を考え、みんなに応援を教えられるように準備していました。

運動会本番の場所である防災公園での、5年生、6年生による係活動が行われました。それぞれの係の打ち合わせ、シュミレーションを繰り返していました。子ども達が、自分たちでできることを係活動として行い、自分たちの運動会を創り上げようとしています。とても一生懸命で、生き生きとして、頼りになる働きぶりです。

このように運動会の練習を見ていると、確かに1日1日子ども達の力が伸びているのがわかります。しかし、そう順調ではないこともあります。そんないろいろな壁が出てくることで、子ども達はその壁をどう攻略していくのか、そのために仲間とどう協力していくのか、自分自身はどのように頑張っていくのかを問いながら、夢中で運動会の練習に取り組んでいます。縦割りの、学年の、学級の、そして一人一人の運動会のドラマが必ずあります。当日の出来栄も大切ですが、それぞれのドラマや成長をしっかり見て認めていくことを大切にしていきたいです。どの競技も演技も子ども達は精いっぱい姿を見せてくれるでしょう。



校舎長寿命化改修工事について

田富小学校の現在の校舎は、建築されてから40年をこえる月日が経過しています。今後30年以上使い続けられる校舎への改修が行われます。現在、校庭に仮設校舎の建設が進められています。夏休みには完成し、学校生活に必要なものの引っ越しが行われる予定です。子ども達は、この1学期は現在の校舎に通い、2学期の初めからは仮設校舎で学校生活を送ることになります。



◇大まかな今後の予定

令和6年度2学期開始から令和7年度2学期末まで ➡ 仮設校舎での学校生活

令和7年度3学期（令和8年1月）開始から ➡ 改修後の校舎での学校生活開始

次のような方針のもと、校舎の長寿命化改修が計画されています。

長寿命化改修の基本方針

- ①校舎建築80年後、今後30年以上使い続けられる校舎への改修
- ②多様な学習内容・学習形態による活動を可能とする改修
- ③既存校舎の構造的・運用面の問題点を改善する改修
- ④環境負荷低減、省エネルギーに配慮した改修
- ⑤ユニバーサルデザイン、インクルーシブ教育、地域防災に関する改修

この改修工事によって、保護者の皆さんの来校時の駐車場等についてご協力いただいているところです。校庭が狭くなるなど、子ども達も我慢している部分がありますが、できる限り子ども達の学校生活に影響が出ないよう、市と共に配慮を行ってまいります。様々な点でご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解・ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。